

「善通寺市新図書館建設基本構想（案）について」に対する意見と市の考え方

1. 「運営体制」に関するご意見

意見の内容	意見に対する市の考え方
<p>善通寺市では古くから四国学院大学と協定を結び、図書館の相互利用を行っています。また、四国学院大学図書館の蔵書数は25万冊と非常に専門的な本を抱えています。そのように図書館の運営に熟知した団体が市内に立地していることは、善通寺市にとって大きなアドバンテージだと思います。新しい図書館の運営を四国学院大学に委託すれば、学生のマンパワーを活用できます。</p> <p>新しい図書館の運営を四国学院大学に委託するというのも含め、基本構想で運営体制の方向性を示すべきだと考えます。</p>	<p>図書館の管理運営にあたっては、直営方式、一部民間委託方式、完全民間委託方式などがあり、いずれの方式にもメリット、デメリットがあると考えます。こうしたことから、本基本構想を基に、今後具体的に管理運営手法を検討していく中で、どの方式が新図書館にふさわしいのか、あわせて検討していきたいと考えております。</p> <p>ご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

2. 「新図書館建設の基本的な考え方」に関するご意見

意見の内容	意見に対する市の考え方
<p>現在、児童用絵本は題名順で並んでいるため、読みたい本を探す際に非常に時間がかかります。絵本の作者名をあいうえお順で並べていただき、見つけ易い並びとなるよう、近隣市町の図書館運用を参考に改善をお願いします。</p> <p>本パブリックコメントにより新図書館においての整備を希望しますが、市民サービス向上の観点で、検討により即可能でしたら、より速やかな運用改善を希望します。</p>	<p>以前、利用者から幼児がひとりで絵本を探せるように、作家順から書名順に変更してほしいとご要望があり、現在の排架方法に変更した経緯があります。</p> <p>いただいたご意見や近隣市町での排架方法等を参考に、児童用絵本の排架方法について、引き続き検討して参ります。</p>
<p>新図書館についても、市民向けに開放され、自由に使用可能な図書館併設の自習室を設置してほしい。今後、子どもたちが図書館で友人などと交流や情報交換をしながら知識を深める場所として、また、情報収集や勉学に励む環境として、子育て世代からの意見として生涯学習拠点としてのメインスポットである図書館に自習室の併設を強く望みます。</p>	<p>具体的な導入機能等については、次のステップである基本計画の中で検討することとなりますので、いただいたご意見を十分に参考とさせていただきます。</p>

※ いただいたご意見につきましては、一部要約させていただいております。

### 3. 「市民参画」に関するご意見

意見の内容	意見に対する市の考え方
<p>ワークショップのように様々な利用者が意見を述べ合うことによって図書館に地域住民の関心が深まり、より魅力的な図書館の整備が可能だと考えます。</p> <p>基本構想にワークショップの実施など住民ニーズを把握することの記述を求めます。</p>	<p>具体的な導入機能等について検討する基本計画の策定に当たっては、新庁舎建設市民会議や市民ワークショップ等を開催し、より多くの市民の皆様に関心を持っていただき、ご意見をお伺いできるよう取り組んで参ります。</p>

※ いただいたご意見につきましては、一部要約させていただいております。